

高岡市教育委員会令和7年11月臨時会会議録

1. 開議・閉議年月日及び場所

令和7年11月19日(水)
開会 午後4時30分
閉会 午後5時00分
高岡市役所8階801会議室

2. 教育長及び教育長職務代理者

教育長 近藤智久
職務代理者 長尾順子

3. 出席委員の氏名 1番 藤重歩
2番 長尾順子
4番 永岩聰
教育長 近藤智久

4. 欠席委員の氏名 3番 成瀬隆倫

5. 事務局出席者

教育次長	村上彰
教育総務課長	芹山緒樹
生涯学習・スポーツ課長	高山篤志
文化財保護活用課長	釣和洋
教育委員会参与	鳥内禎久
教育センター所長	高松毅

6. 傍聴者 なし

7. 書記の氏名 野吾達也
中村祐太

【議事日程】

日程第1 議案第20号 高岡市立高陵小学校の位置変更について

日程第2 議案第21号 高岡市教育総合支援センターの設置について

会議要旨

令和7年11月19日(水)

午後4時30分、近藤教育長が開会を宣して議事審議に入る。

〔日程第1〕 議案第20号 高岡市立高陵小学校の位置変更について

□ 審議の結果、全出席委員これに異議がなく、原案のとおり了承した。

〔日程第2〕 議案第21号 高岡市教育総合支援センターの設置について

委員：教育センターと教育総合支援センターの違いはどのような点か。

事務局：これまで、教育センターでは、資料の事業内容に記載している（1）教職員の研修に関する事、（2）教育の研究調査に関する事、（3）不登校等教育支援に関する事、（6）教材及び資料の作成及び利用に関する事を事業内容としてきたが、これらに加えて、教育総合支援センターでは、（4）就学相談等特別支援に関する事、（5）外国人児童生徒支援に関する事を事業内容に追加している。これら全ての事業を集約した教育総合支援センターを設置するものである。

委員：建物は変わらないのか。

事務局：旧平米小の校舎を活用する。現在改修工事を行っており、来年4月からオープンの予定である。旧平米小校舎を解体した上で、増築する部分もあり、フルオープンは3年後の予定である。

委員：今回の議案は市議会に出されるということか。

事務局：教育委員会で承認後、市議会に提出する予定である。

委員：市議会はじめ対外的に発信する際には、もっと機能をイメージしやすいように、開示可能な範囲で情報を出すとよい。

事務局：今後パンフレットの作成と合わせホームページ等での周知に努めていきたい。

委員：工事費については、既に積算されているのか。

事務局：補正予算の中身については、次回定例会にて説明させていただく。

委員：児童生徒を一人も取り残さず、悩みごともそこへ行けば安心して相談できる高岡の教育を目指すために、喫緊の課題になっていることを学校や関連機関と連携を取りながら進めていける窓口、学びの場、保護者対応できる場が求められていると思う。

事務局：改修の予算については、当初予算で措置されており、予算要求時、議会に構想や事業内容を説明している。次回12月補正予算で提出するものは、解体工事の予算である。

委員：民間では、設置議案が通ってから改修工事に入るのだが。

事務局：条例改正については、工事前に行うのではなく、工事と並行して進めており、実際には完成してオープンする前のタイミングで、所在や名称を条例で定めている。

委 員：一般市民の方の中にも、教育総合支援センターについて知りたい方が多いよう思う。一部の方だけへのお知らせではなく、広くお知らせする機会があればと思う。見学会を直前に行う予定はあるのか。

事務局：児童生徒のプライバシーもあり、広く一般市民が使う公共施設とは性質が少し異なるため、見学等の仕方については、検討させていただきたい。

委 員：オープン前だと可能か。

事務局：不特定多数の方が施設中をのぞきに来るということがどうかという問題があるので、検討させていただきたい。リーフレットやHP上の案内は準備している。

委 員：教育総合支援センターに通いたい児童生徒が、事前に雰囲気を掴むため、個々に見学する分には良いかも知れない。

事務局：必要とする方にしっかりと情報がいくようにしていきたい。

委 員：教育総合支援センターを市として作ると意思決定したのは、何年前ぐらいになるのか。

事務局：地元と合意形成ができたのが2年前になる。アイディアとしては、定塚小学校と平米小学校が統合する頃からあった。

□ 他に意見はなく、原案のとおり了承した。

午後5時00分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。